

着床前スクリーニング (PGT-A, PGS) についてのご説明

1. 内容

〔 着床前スクリーニングとは 〕

- 受精卵の検査です。PGT-A; preimplantation genetic testing for aneuploidy (または PGS; Preimplantation Genetic Screening)と呼ばれています (以下本法という)。
- 胚盤胞 (受精後 5~7 日目の受精卵) の細胞を用いて染色体を調べます。受精卵の染色体の数的異常の有無と性別が分かります。
- 本法の主な目的は、**移植する胚の優先順位を決めること**です。
 - ※ 検査結果と出生するお子様の核型が 100%一致するわけではなく、お子様の染色体異常の有無を診断するためには羊水検査が必須です。詳細については後述の「デメリット 検査の限界」をご参照ください。

〔 メリット 〕

- 妊娠率の向上、流産率の低下
不着床や流産の原因の多くは受精卵 (胚) の染色体異常であることが分かっています。移植に用いる胚の染色体異常の有無が予め分かれば、妊娠に結びつく可能性が低い胚を移植の候補から除外できるので、妊娠の可能性を高め、流産のリスクを減らすことが期待できます。
- 不妊治療に費やす時間や費用の低減
出生に至る可能性が高い胚を選択的に移植することにより、不妊治療にかかる時間や費用を最低限に抑えることができます。
- 染色体異常に起因する先天性疾患のリスクの低減
妊娠中に出生前検査で重篤な先天性疾患が見つかった場合、産むか産まないか辛い決断を迫られるという可能性があります。染色体数の異常に起因する先天性疾患については、PGT-A を行うことでその可能性を減らすことができます。
- 高精度の産み分けが可能
性染色体のパターンを確認して移植する胚を選ぶことで、ほぼ 100%の成功率でご希望の性別を選別することができます。
 - ※ 性染色体異常のモザイク (1 個の胚盤胞に染色体異常を認める細胞と染色体異常を認めない細胞が混在している状態) などの稀な症例を診断できない可能性があります。

〔 デメリット 〕

- 胚盤胞へのダメージの可能性
TE 細胞を採ることによる胚盤胞へのダメージ (破碎や発育停止など) の可能性が否定できません。
 - ※ PGT-A により染色体異常を誘発することはありません。
- 融解胚移植が必須
本法を行う胚盤胞については新鮮移植ができません。解析に 3~4 週間程度かかるので、TE 細胞を採取した胚盤胞は凍結保存され、結果を踏まえて移植胚を選択し、融解胚移植を行いません。
- 検査の限界
本法は胚盤胞の細胞の一部を用いて行う検査なので、検査に用いた細胞以外の部位に異常がある場合は、それを検出することができません。
本法で正常と判断された胚を移植して妊娠に至った場合でも、お子様に染色体異常を認める可能性があります。逆に、健常に出生する可能性のある胚が移植に適さないと判断され、廃棄される可能性も否定できません。

- 費用
体外受精などの通常の医療費に加え、検査料金が別途必要となります。
また、弊社は医療機関ではないので、弊社にお支払いいただく検査料については、特定不妊治療費助成事業や医療費控除の対象外です。

2. 方法

医療機関にて TE リムーバルの際に除去した TE 細胞をお預りし、前処理をして検査施設に送り、解析を行います。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

- お申し込み
採卵当日までにメールにてお申し込みのうえ、培養終了日までに「着床前スクリーニング (PGT-A, PGS) についての同意書」をご提出ください。準備の都合上、採卵当日までにお申し込みメールを受信していない場合は、医療機関から TE 細胞を受け取ることはできません。
※ 同意書に性別開示のご希望の有無を選択する欄がありますので、必ずご記入ください。ご記入がない場合、検査結果報告書に性別は記載されません。
- お支払い
 - ・ 検査結果が出るころ（検体受け取りの約 1 ヶ月後）に請求書をお送りします。
 - ・ 請求書と一緒に検査結果報告書送付用の宛名ラベルと返信用封筒をお送りします。宛名ラベルに検査結果報告書の送付先のご住所・ご氏名をご記入いただき、弊社宛にご返送ください。
- 検査結果報告書の送付
入金確認ができましたら、ご返送いただいた宛名ラベルを用いて検査結果報告書と領収証を郵送いたします。
※ 検査結果報告書には、染色体数の異常の有無と、異常を認めた場合はその内容が記載されます。原則として性別は表示いたしません。お申し込みの際に同意書に性別表示ご希望の旨を明記いただいた場合のみ、性別を記載いたします。
- カウンセリング
本法に関するお問い合わせは弊社にて承ります。ご質問やご相談がありましたら、お電話または E メールにてご連絡ください。また、ご希望の方にカウンセリングを実施いたします（完全予約制、無料）。
※ 本法について医療機関でご相談いただくことはできません。医療機関では本法の結果を把握・記録することは一切ありませんので予めご了承ください。

3. 料金

料金表（別紙）をご参照ください。

※ 弊社で TE 細胞をお預りした時点で前処理を行います。前処理をした後のキャンセルはできません。

4. その他

- 本法を申し込まれた場合、医療機関より検体情報として依頼者ご夫婦の氏名、生年月日、胚盤胞の情報を取得します。また、参考情報として、医療機関における患者情報（住所、電話番号、ART に関する診療記録など）を取得します。取得した情報は、本法の目的にのみ利用します。
- 本法に関連する全ての情報は個人情報保護法及び関係法規、ガイドラインを遵守し、守秘義務に十分留意して管理します。
- 地震、停電、火災などの災害や、偶発的な事由で本法を遂行できない可能性があります。
- 本法に関する情報を統計解析し、発表することがあります。また、余剰検体を研究目的に使用する可能性があります。その際に個人が特定されることはありません。